みんなでつくる 福祉のまち いわぬま

社協だより

2021. 9. 1 NO.164

アルミ缶のリサイクルを通して 福祉活動に貢献!



8月3日・6日の2日間、中学生を対象としたボランティア体験教室を開催し、市内の中学生7名の参加がありました。

参加した中学生は、暑さに負けず、 アルミ缶のリサイクル活動を通して 福祉活動の財源づくりを体験しまし た。

活動の詳細については3面で紹介します。



もくじ

- P 2 福祉体験学習
- P3 ボランティア体験教室
- P 4 各事業所からのお知らせ
- P5 ボランティア情報等
- P6 赤い羽根共同募金

TEL (0223)29-3711 FAX (0223)29-3341 ホームページ

http://www.iwashakyo.or.jp/

発行 社会福祉法人岩沼市社会福祉協議会

★福祉の心を育み、誰もが幸せを実感できるように!

~福祉学習・ボランティア体験教室~

本会では、児童生徒が自分たちも地域共生社会の一員であることの認識や理解が深められるよう、地 域や関係者と連携し、学校での福祉教育支援や児童生徒にボランティア活動を体験する機会を提供して います。

福祉体験学習

福祉体験学習では、障害をお持ちの当事者から の話や、白杖などを使った体験を通し、相手の立 場になって考え、行動できる思いやりの心を育ん でいます。

認知症の方への対応方法等を知る

~認知症サポーター養成講座 • 高齢者疑似体験~ 名取高校

6月23日(水)、家政科2年生を対象に「認 知症サポーター養成講座」が行われました。

牛徒は、岩沼西地域包括支援センター職員によ る講話と本会職員による高齢者疑似体験を通し、 認知症の方への対応方法等の学びを深めました。



方法等の講話の方への対応



目の見えない方の生活を知る ~白杖体験~ 岩沼小学校

6月18日(金)、3年生を対象に白杖体験を 行いました。

児童は、白杖を使った移動やガイドの声掛けの 仕方などの体験を通し、視覚障害への理解とサポ ート方法について学びました。



高齢者の体と視覚障害について知る ~高齢者疑似体験•白杖体験~ 宮城県立支援学校岩沼高等学園

7月9日(金)、第3学年を対象に高齢者疑似 体験と白杖体験を行いました。

生徒は、高齢者の特徴や福祉についての事前学 習を活かし、高齢者の気持ちに寄り添った声掛け などを実践しました。





△高齢者の身体を体験

中学生のためのボランティア体験教室

アルミ缶のリサイクルと 福祉活動財源づくりを体験!!

ボランティア体験教室では、7名の生徒がアルミ缶のリサイクルを通じ、福祉活動の財源づくりを体験しました。

アルミ缶をリサイクルして換金した収益 6,380 円は、地域の福祉活動に活用される予定です。

活用例



アルミ缶400~500kg





車いす1台

2日間合計で 約40kgでした

缶をプレス!



計測!

参加した生徒の感想

- ・学校では、ベルマークやエコキャップ等の回収を経験 していますが、今回のようにアルミ缶をリサイクルし て地域活動の財源として活かす活動は初めてでした。
- 地域のためにみんなで協力して取り組めてよかった。
- ・ 想像以上に面白かった。
- 他の学校の生徒と交流できてよかった。



これからやってみたいボランティア活動は?

- ・ごみ拾いや、今回のようなリサイクル活動。
- 町をきれいにするボランティア活動。
- 高齢者や子供たちとのふれあい活動。

らお持ちください。

アルミ缶の収集にご協力をいただきありがとうございました。

社協だよりや社協公式 LINE をご覧いただき、個人はじめ、デイサービスセンターたんぽぽ、老人クラブ等、多くの方々にアルミ缶の収集にご協力をいただきました。



社協ではアルミ缶を 収集しています。



収集後は換金し、車いすの購入 等、地域活動に活用しますのでご協 力をよろしくお願いいたします。 なお、アルミ缶は、よく洗ってか

★介護予防教室を開催します~地域包括支援センター~

第1回目 9月17日(金) 午前10時~11時 \bigcirc H ÷

第2回目 9月22日(水) 午後2時~3時

いわぬま市民交流プラザ 2階 多目的室 〇場 所

〇内 容 介護予防教室 引き締まったプロポーションづくり

第1回目「パワークラブオンラインの利用と実践」

第2回目「引き締まったプロポーションをつくる運動」

第1回目 岩沼市社会福祉協議会地域包括支援センター職員 ○講 師

第2回目 青年海外協力協会

ゴッチャ ウェルネス インストラクター 松本 祥 氏

各30名(先着順) 〇定

○参加費 無料

○持 ち 物 マスク・タオル・飲み物

O対 象 者 65 歳以上の方

※一部変更が生じることもございますので、ご了承ください。

申し込み・お問い合わせは 岩沼市社会福祉協議会地域包括支援センター

TEL: 0223-25-6834

★身近な食材を活用して~デイサービスセンターさとのもり~

デイサービスセンターさとのもりの庭には、小さ な畑と梅の木があります。

梅は梅ゼリーや梅ジュースにして、畑のズッキー 二とジャガイモは豊作で、煮物やサラダにして昼食 で食べていただき、大好評でした。

食べる以外にも、レクリエーションで収穫した野 菜の絵手紙を書きました。皆さん集中して観察さ れ、細かい部分まで素晴らしい描写で描かれていま した。

完成した絵手紙は、デイサービスセンター内に飾 り、みんなで見てまわりました。

申し込み・お問い合わせは 岩沼市デイサービスセンターさとのもり

TEL: 0223-29-3737











岩沼市デイサービスセンターさとのもり

美味しい食事と 笑顔のスタッフが お待ちしています。

どうぞ、さとの



もりへ来てけさい。電話 0223-29-3737

ボランティア情報・地域のつながり活動紹介

おもちゃの時間をサポート

発達が気になるお子さんと家族のためのサロン事業「おもちゃの時間(市委託事業)」では、コロナ禍でサロン活動が難しいことから、おうちでの遊び時間を応援する「おもちゃの貸出」を実施しています。

ボランティアがこれまでのサロン活動の経験を活かし、アイディアを出し合い、おもちゃのリストを作るなど、今できる活動に取り組んでいます。









会えなくても気持ちを届ける

名取高校家政科(2年生)と

デイサービスセンターたけくま、地域サロンすみれ会の交流

名取高校家政科では、毎年、認知症サポーター養成講座受講 後、学びを活かした高齢者との交流活動を行っています。

コロナ禍の今年度は、直接の交流を控え、生徒が主体となり 壁紙とメッセージ付きうちわを作成し、デイサービスセンター たけくまと地域サロンすみれ会にプレゼントしました。

壁紙は、デイサービス利用者やサロン参加者がメッセージを 書き込めるようになっており、生徒と共同作業で作った作品を 見て、皆さんうれしそうでした。

地域の太鼓が大活躍

放課後デイサービスゆうちゃんちでは、コロナ禍で地域の夏祭りが自粛となる中、子どもたちに少しでもお祭り気分を味わってもらおうと、夏祭りを開催しました。

祭りといえば太鼓!太鼓を貸してくれる団体を探していたところ、藤浪町内会の会長さんが快く貸してくださり、子どもたちが叩く和太鼓の音色が夏祭りを盛り上げました。



社協就活サロンここから☆

開催日時:9月8日(水)、22日(水)、10月13日(水)、27日(水)

10時~11時50分 13時~15時30分

開催場所:総合福祉センター 参加費:無料

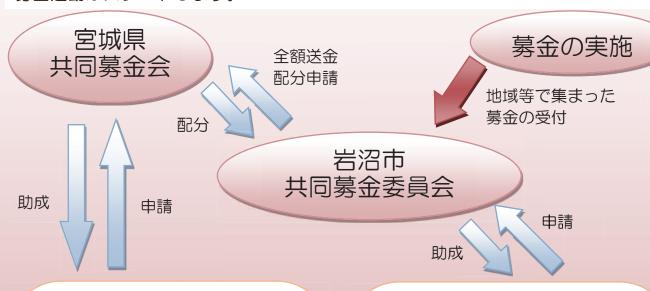


赤い羽根共同募金運動



じぶんの町を良くするしくみ

「美しく心安らぐふるさと」づくりをスローガンに、10月1日から全国一斉に募金運動がスタートします。



県内への配分(一部抜粋)

- 社会福祉施設や団体活動に
- ・町内会活動に

各種相談会の開催

サロン活動

日常生活支援事業

住民交流事業

防災 • 防犯活動

見守り活動

孤立防止活動

子ども主体活動

学生主体活動

地域の担い手作り活動 等

社協への配分(一部抜粋)

- ・サロン活動や子ども食堂に
- ボランティア活動に
- ・福祉体験学習に



~高校での福祉体験学習~

共同募金への寄付金には

税の特典があります。

- ○会社などの法人の寄付金は、全額損金に 算入できます。
- ○個人の寄付金は、所得税控除の対象になります。
- ※共同募金運動期間以外でも寄付金を取り 扱っています。

宮城県岩沼市共同募金委員会



(岩沼市社会福祉協議会内)

住所:岩沼市里の杜3-4-15

電話:0223-29-3711